

向陽中学校だより<第16号>



走れ向陽!

～夢の実現めざして～

平成29年1月10日(火)
<発行者>校長 箭内仁史
〒976-0037
相馬市中野字桜町76
Tel.35-2348 Fax35-2849

<学校目標> 「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒

<重点目標> 自己の目標達成のため、最後までやり通すことができる



新年明けましておめでとうございます

穏やかな新年、平成29年酉(トリ)年が始まりました。謹んで初春のお慶びを申し上げます。新年から部活動に励む1, 2年生や、昨年末から引き続き面接の練習や勉強に真剣に励む3年生の頼もしい姿も見られました。

昨年は保護者や地域の皆様には、学校やPTAの各種行事、授業参観などに多くの参加をいただき、たくさん応援いただきました。心よりお礼申し上げます。

新しい年を迎えて、今年こそはという気持ちに燃えて3学期がスタートしました。3年生は進路実現に向けて、1, 2年生は学年の締めくくりとして、短い期間ではありますが、学力向上と豊かな心の育成に全力で取り組んで参りますので、本年もよろしく願いいたします。

さて、我が家では元日に家族が一同に集まり家族写真を撮ります。一枚の色紙にその写真を貼り、各自新年の抱負や決意・目標を書き入れることが恒例となっています。親と子どもたちが一緒になって考え(悩み?)ます。今までは理想が高い目標を考えようと、書くまでに時間がかかっていましたが、今年はほとんどが具体的な目標をすらすらと書き始め、家族で笑談しました。

いじめや不登校をなくすには、子どもたちには「自分の居場所づくり」や「お互いの絆づくり」が大切であると考えています。自分を認め信頼できる人や仲間が一人でも増えるように。そのためには、親や教師が日頃からたくさん会話や言葉がけをすることが必要だと思います。この正月は、将来の夢や目標についてお子さんと話をする絶好のチャンスです。子どもたちは新しい年を迎え、今年こそはという気持ちが大きくふくらんでいます。ぜひ、志(夢や目標)を持ち続ければ、きっと成功する、いつも応援している人がいるということをお話してあげてください。



～めぐりあい～

あなたにめぐりあえて
ほんとうによかった
ひとりでもいい
ところから
そういつてくれるひとがあれば

<みつを>

(そんな家族や教師でありたいと思います。)



(松川浦の初日の出)

3学期始業式 学校長式辞

(1月10日 3学期始業式にて)

新年明けましておめでとうございます。皆さんはこの冬休みを有意義に過ごすことができましたでしょうか?今年酉(トリ)年です。酉(トリ)は「取り込む」につながり、運気が上がり商売繁盛に結びつくと考えられています。習い事や学問などで成果が得られるとも言われており、行動

力を発揮して積極的に活動して、より実り多い1年にしていきたいと思います。平成29年が向陽中学校のみなさん1人ひとりが1人にならない、1人にしない気持ちをもって他とつながり、希望に満ちた1年にしていきたいと思います。

さて、今年もまた、2日、3日の東京箱根間往復大学駅伝（箱根駅伝）で素晴らしい走りに感動と勇気をもらいました。昨年に引き続き青山学院大学が11時間4分10秒で、3年連続3度目の総合優勝を果たしました。しかも3年連続で往路と復路の両方で優勝するのは戦後初めての事です。また、出雲全日本選抜、全日本と合わせ、史上4校目となる大学駅伝3冠にも輝きました。連覇を成し遂げたその裏では、言葉では言い尽くせない強い意志と努力、1人ひとりを生かすチームの力があつたはずで、心より拍手を送りたいと思います。そして、2位の東洋大の酒井監督を始め福島県出身の監督が率いる5大学の選手が粘り強い走りを見せ、新春の箱根路を盛り上げてくれました。

青山学院大学の原監督は大学駅伝界で無敵の秘密に「支え」「責任」「覚悟」の3つを挙げています。監督就任時は専用グラウンドも遠征で使用するマイクロバスもなく、強化費も他大学よりも少額で、環境を整備してくれた大学の「支え」が現在の礎になったと言います。環境を整えれば競技に対して「責任」が伴い、その責任を果たすためには、選手の「覚悟」が必要となる。先輩のその姿が後輩に引き継がれてきたそうです。「上級生がベースになってチームをつくるのが勝ち続けるコツ」と胸を張って言い切っています。7区を走った田村選手は途中脱水症状でペースダウンしましたが、「絶対途切れさせたくない」という気持ちで耐えて1位のままたすきをつなぎました。他のメンバーがこの状態を想定して頑張りを見せ、総合優勝を手にしたのです。まさに総合力、チーム力の勝利でした。これはそのまま、向陽中にも当てはまる事です。

今日から3学期が始まります。授業日数は1、2年生は52日、3年生は45日と短い学期ですが、今年度を締めくくる大切な学期です。そして3年生にとっては中学校生活総まとめの学期となります。有終の美を飾るべく、次の3つ、「毎日の授業を充実させ、家庭学習に毎日取り組む」こと、「心身の健康管理に十分注意し、毎日元気に登校する」こと、「中学生らしい服装・態度、発言・行動に気をつけ、特にいつも思いやりの心をもって他と接する」ことに全力で取り組むよう期待しています。

2学期の終業式で「新年に一つの決意を」という話をしました。新しい年になるということは、自分を大きく変えていくチャンスが来たということです。そのためには、自分が決意をし、自分が責任を持って実行に移していくことが大事です。1日は1時間1時間の積み重ねです。1時間は1分1秒の積み重ね、「今」の積み重ねです。つまり「今」をどう生きるかが「将来」をつ造っているということです。「今」と「将来」はつながっているのです。将来は、今日、明日といった1日1日の積み重ねでできており、充実した1日を過ごしていけば充実した将来につながるでしょう。短い3学期あつという間に過ぎていきます。「今を大切に」、1日1日を大切に充実させていきたいと思います。

1、2年生は来年度に向け中堅学年、最高学年として何が必要なのか考えながら生活してください。3年生は進路実現に向け大切な時期を迎えます。苦しくても逃げないで向かっていってください。後輩たちは、皆さんの真剣な姿を応援しています。平成29年のスタートにあたり、すべてのみなさんが、夢や目標をしっかりと掲げ、目標に向かって1日1日しっかりと努力し続けることを願うとともに、その夢や目標が必ずや達成されることを心から祈ります。

これから一層寒さが増しますが、厳しい冬に体も心も頭も、部活動の技も大いに鍛えてください。そして、今年度の重点目標「自己の目標達成のため、最後までやり通すことができる」ように、全校が一丸となって取り組んでいきたいと思います。